

海軍公報 (部内限) 號外

海軍大臣官房

昭和十三年一月十七日(月)

○ 辭 令

大阪監理長ヲ命ス

海軍艦政本部造船造兵監督官
兵監督長海軍少將

松崎 伊織

名古屋監理長ヲ命ス

同

杉山 俊亮

東京監理長ヲ命ス

同

立花 才次郎

神戸監理長ヲ命ス

同

山田 清

福岡監理長ヲ命ス

海軍艦政本部造船造兵監督官兼海軍
航空本部造船造兵監督官海軍大佐

太原 進

室蘭監理長ヲ命ス

海軍艦政本部造船造兵監督官
兼造船監督官海軍大佐

岩瀬 正巳

廣島監理長ヲ命ス

海軍艦政本部造船監督官兼造船監督官
海軍航空本部造船造兵監督官海軍大佐

升田 仁助

長崎監理長ヲ命ス

海軍艦政本部造船監督官兼造船造兵監督官
海軍航空本部造船造兵監督官海軍機關大佐

平田 周二

玉監理長ヲ命ス

海軍艦政本部造船監督官兼
造船監督官海軍造船大佐

井上 恒六

八幡監理長ヲ命ス

海軍艦政本部造船監督官兼
造船監督官海軍航空本部造船
兵監督官海軍造船中佐

畑 敏男

海軍艦政本部造船監督官
兼造船監督官海軍大佐

神保 勉一

海軍艦政本部造船
監督官海軍大佐

萬膳 三雄

海軍航空本部用仕兼
造船監督官海軍大佐

粟屋 眞

海軍艦政本部造船監督官兼
軍技術研究所具海軍中佐

沙崎 進

海軍航空本部造船
監督官海軍中佐

下山 二郎

海軍艦政本部造船監督官兼
造船監督官海軍機關大佐

中山 寛

海軍航空本部造船監督官
兼海軍航空本部造船監督官

吉村 誠一郎

海軍公報 (部内限) 號外

八幡監理官兼福岡監理官ヲ命ス

海軍艦政本部出仕兼造船造兵監督會計官海軍航空本部造兵監督會計官海軍主計中佐

川島 經裕

(各通)

海軍艦政本部附兼造船監督官海軍技術師

百木 健

八幡監理官ヲ命ス

同 榎山 正末

廣島監理官ヲ命ス

海軍艦政本部附兼造船兵監督官海軍航空本部造兵監督官海軍技術師

菅 繁義

(各通)

海軍艦政本部造船監督官兼造船兵監督官海軍航空本部造兵監督官海軍機關大佐

市村 讓介

福岡監理官ヲ命ス

海軍航空本部造兵監督官海軍機關中佐

澤井 秀夫

玉監理官ヲ命ス(以上一月十七日海軍省)

海軍艦政本部附兼造船監督官海軍技術師

大倉 彌一郎

海軍公報 (部内限) 第二千八百十四號

海軍大臣官房

昭和十三年一月十八日(火)

○ 辭 令

海軍少佐 青木 武
 教育部勤務ヲ命ス(上) 海軍航空本部
 海軍造兵中佐 園田 又雄
 技術部第二課勤務ヲ命ス(上) 同

○ 雜 款

○郵便物發送先
 聯合艦隊司令部、第一艦隊司令部、軍艦陸奥、日向、伊勢、第三戰隊司令部、軍艦霧島、金剛、第八戰隊司令部、軍艦由良、第一水雷戰隊司令部、軍艦川内、第九驅逐隊(白露、時雨、有明、夕暮)、第二十四驅逐隊(山風、涼風、江風、海風)、第二驅逐隊(夕立、五月雨、村雨、春雨)、第一潜水戰隊司令部、軍艦迅鯨、第八潜水隊(伊六、伊五、伊四)、第七潜水隊(伊一、伊二、伊三)宛
 一月十九日迄ニ到達見込ノモノハ、各所屬軍港

同 二十七日迄ニ 同
 二月 六 日迄ニ 同
 大分縣佐伯
 高知縣宿毛

左記ニ依リ假設無線電信所及文書交換所ヲ設置ス同
 期間電報ニハ「ハホ」ノ指定ヲ要セズ
 自一月二十二日 大分縣佐伯
 至同 二十七日
 自一月二十九日 高知縣宿毛
 至二月 七日

驅逐艦阜月宛
 自今 新舞鶴

第十一水雷隊宛
 一月二十三日迄ニ到達見込ノモノハ 山口縣新港
 其ノ後ハ 吳

○正誤
 昭和十二年十二月二十七日通牒欄九行目「兵器經理規程第二十七條」ノ下ニ「及第二十七條ノ二」ヲ脱ス
 昨十七日號外五頁大倉彌一郎ノ辭令文ノ下ニ「(以上一月十七日海軍省)」ヲ脱ス

○艦船所在

▲印、ハ、ホ、フ、指定ヲ要セズ

○一月十八日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、

鳳翔▲、▷八雲▲、高雄、山城、▷長門、

▷陸奥、那珂、▷鳥海、摩耶、▷五十鈴、

▷蒼龍、春日

▷夕立、五月雨、村雨、春雨、▷白露、時雨、

有明、夕暮▲、▷隴、曙、潮、▷天霧、朝霧、

夕霧

伊七▲、▷伊六▲

富士▲、尻矢、膠州▲

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】▷太刀風、帆風、夕風、▷松風、春風、朝風、

旗風、沖風、山雲

呂五四▲、呂五五▲、呂五六▲、呂五七▲、

呂五九▲、呂六六▲、▷伊一、伊二、伊三、

伊四、伊五

【石川島】

羽風▲

【浦賀】

秋風▲

(霞)▲

【館山】

澤風▲

【大湊】▷波風、野風、神風、沼風

【函館】

大泊

【吳】

矢矧、韓崎、比叡▲、扶桑▲、加古、勝力、

衣笠、青葉、長鯨▲、伊勢、日向、鬼怒、

▷熊野、三隈、鈴谷、▷神通、▷大井、淀

夕顔、矢風、▷若竹、吳竹、早苗、▷菊

葵、萩、▷初雪、白雪、吹雪、▷白雲、東雲、

薄雲、叢雲、▷浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六▲、呂二七▲、

呂二八▲、伊五一▲、伊七一▲、▷呂三四、

呂三三▲、▷伊五三、伊五四、▷伊五七、

伊五六、伊五八、▷伊七〇、伊六八、

伊六九

▷雄、雁、鳩、鷲

攝津

(千歳)▲、(千代田)▲

【大阪】

古鷹▲

(拳雲)▲

【神戸】▷伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

【相生】

常磐▲

石廊▲

【江田内】

平戸、淺間

【廣】

隱戸

【舞鶴】

吾妻▲

伊五二▲

(蔽)▲

【佐世保】

赤城▲、磐手▲、八重山、榛名、▷霧島、金剛、

海軍公報(部内限)第二千八百十四號 昭和十三年一月十八日

五三

▷由良▷川内、▷迅鯨、羽黒、那智、北上、
▷名取

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲檜▲董▲
朝風、▷若葉、初霜、子日、初春、▷山風、
海風、江風、涼風、▷疾風、追風、▷大潮、
朝潮、滿潮、荒潮、峯風、▷文月、長月、
水無月

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、
呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六八、
呂六五、▷呂六七、▷伊六三、伊五九、
伊六〇、▷伊六一、伊六二、伊六四、
▷伊六五、伊六六、伊六七、
▷千鳥、初雁、友鶴、真鶴
敷島▲、知床、洲崎

(夏雲)▲、(伊七四)▲

【長崎】(利根)▲

【鎮海】▷葦、柿

【作業地】▷出雲、▷天龍、龍田、▷妙高、多摩、▷安宅、
嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、
二見、▷木曾、▷長良、▷神威、白鷹、
▷足柄、沖島、殿島、駒橋、▷球磨、▷能登呂、
▷加賀、龍廬
栗、梅、蓮、▷雷、電、響、▷曉、狹霧、漣、
▷芙蓉、朝顔、刈萱、▷菊月、夕月、望月、
三日月、▷蒹、葛、藤、▷蓼、菱、蓬、

▷島風、灘風、汐風、▷陸月、卯月、如月、
彌生、榆
▷伊二一、伊二三、▷伊二三、伊二四、
伊五五

▷鶴、鴨、鴻、隼

▷掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
▷掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八

▷朝日、早靨、室戸、野島、間宮、鳴戸、襟裳
佐多

【新嘉坡】

▷朝日、早靨、室戸、野島、間宮、鳴戸、襟裳

【航海中】

鶴見 (十日佐世保發「馬尼刺」)
阜月 (十七日佐世保發「舞鶴」)
最上 (十八日別府發「吳」)
呂五八 (十八日長浦發「浦賀」)

(辭令公報添)

1416

(限 内 部)

海軍公報 (部内限) 第二千八百十五號

昭和十三年一月十九日(水)
海軍大臣官房

○令 達

官房機密第一二號ノ二

昭和十三年一月十九日

海軍大臣

各鎮守府司令長官
舞鶴要港部司令官
兵器簿ノ件通達

各艦船部隊學校兵器簿砲術長主管之部中左記ノ通改正ス

改正	區分		品名	數稱	改正事項
	種類	別			
各種砲 砲身 砲附具	火管室掃除具	火門錐	個	個	補用定數アルモノ ハ之ヲ削除シ常用 定數ノミトス

○通 牒

海人第二三號

昭和十三年一月十九日

海軍省人事局長

關係各所屬長官
關係各所轄長

各科少尉候補生臨時考課表ニ關スル件申進

現ニ第二期實務練習中ノ各科少尉候補生ニ對スル臨時考課表ヲ左記期日ニ調製進達相成度依命

記

- 一、調 製 期 日 二月二十日
- 二、海軍大臣ニ進達期日 二月末日

削除	十三耗機	接	柄組
銃附屬具	水平器	砲口栓	個
	革囊共		個

各艦船兵器簿定數ヲ削除シ(但シ陸上部隊ハ其ノ儘トス)

海軍公報(部内限) 第二千八百十五號 昭和十三年一月十九日

五五

○ 辭 令

(各通)

遞信書記官 山根 貞一
同 磯野 直孝

遞信技師 松前 重義
同 中村 香苗

海軍省事務ヲ囑託ス(訪海軍省)

海軍大佐 岡 敬純

海軍學生銓衡委員ヲ命ス

海軍軍事普及部委員ヲ命ス

海軍武功調査委員ヲ命ス

思想調査委員會委員ヲ命ス

表彰審査委員會委員ヲ命ス

二千六百年委員會委員ヲ命ス

海軍服制研究調査會委員ヲ命ス

陸海軍軍需工業動員協定委員會委員ヲ命ス

燃料政策調査會委員ヲ命ス

軍港要港勢力標準調査委員會委員(幹事)ヲ命ス

海軍工作應會計年度調査委員會委員ヲ命ス

海軍懲罰令改正委員會委員ヲ命ス

兵食研究調査委員會委員ヲ命ス(九部同)

軍令部出仕海軍大佐 草鹿 韻之介
第一部第一課勤務ヲ命ス(十五部軍令部)

○ 雜 款

○郵便物發送先

第四艦隊司令部及各艦宛
自 今 佐世保郵便局氣付(軍事郵便)

○ 艦船所在

△印ハハホ
指定ヲ要セズ

○一月十九日午前十時調

【横須賀】

對馬△、愛宕△、阿武隈△、大鯨△、夕張、
鳳翔△、▷八雲△、高雄、山城、▷長門、

▷陸奥、那珂△、▷鳥海、摩耶、▷蒼龍、春日、

▷白露、時雨、有明、夕暮△、▷隴、曙、潮、

▷天霧、朝霧、夕霧
伊七△

富士△、尻矢、膠州△
(飛龍)△(劍埼)△(高崎)△

【長浦】▷太刀風、帆風、夕風、▷松風、春風、朝風、
旗風、沖風、山雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七△
呂五九△、呂五八、呂六六

【石川島】羽風△
浦賀△秋風△

(霞)△
【館山】澤風△

【大湊】▷波風、野風、神風、沼風

【函館】大泊
矢矧、韓崎、比叡△、扶桑、加古、勝力、
衣笠、青葉、長鯨△、伊勢、日向、鬼怒、
▷熊野、三隈、鈴谷、▷神通、▷大井、淀、
最上

夕顔、矢風、▷若竹、吳竹、早苗、▷菊、
葵、萩、▷初雪、白雪、吹雪、▷白雲、東雲、
薄雲、叢雲、▷浦波、磯波、敷波、綾波
呂五一△、呂五三△、呂二六、呂二七△
呂二八、伊五一△、伊七一△、▷呂三四、
呂三三、▷伊五三、伊五四、▷伊五七、
伊五六、伊五八、▷伊七〇、伊六八、
伊六九
攝津

【大阪】古鷹△
(千歳)△(千代田)△

【神戸】▷伊七二△、伊七三△、呂六四△
(朝雲)△(伊八)△(伊七五)△

【相生】常磐△
石廊△

【江田内】平戸、淺間

【鹿川】隱戸
【新湊】▷雉、雁、鳩、鷺

【舞鶴】吾妻△
伊五二△

(叢)△
【佐世保】赤城△、磐手△、八重山、榛名、▷霧島、金剛、
▷由良、▷川内、▷迅鯨、羽黒、那智、北上、
▷名取

海軍公報(部内限)第二千八百十五號 昭和十三年一月十九日

梨▲竹▲榧▲桃▲柳▲檜▲蕁▲薑▲
朝風、
海風、江風、涼風、疾風、追風、大朝、
朝潮、滿潮、荒潮、峯風、文月、長月、
水無月

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、
呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六八▲、
呂六五、呂六七、伊六五、伊六六、
伊六七

千鳥、初雁、友鶴、真鶴
敷島▲、知床、洲崎、野島、間宮
(夏雲)▲(伊七四)▲

【長崎】(利根)▲
【鎮海】
【作業地】

山雲、天龍、龍田、妙高、多摩、安宅、
嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、
二見、木曾、長良、神威、白鷹、
足柄、沖島、殿島、駒橋、球磨、能登呂、
加賀、龍巖
栗、榎、蓮、雷、電、響、曉、狹霧、漣、
芙蓉、朝顔、刈萱、菊月、夕月、望月、
三日月、薄、蔭、藤、蓼、菱、蓬、
島風、灘風、沙風、睦月、卯月、如月、
彌生、柿
伊二一、伊二二、伊二三、伊二四、

伊五五

鶴、鴨、鴻、隼

掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、
掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、
掃一八

朝日、早朝、室戸、鳴戸、襟裳

【馬尼刺】

鶴見

【新嘉坡】

【航海中】

阜月 (十七日佐世保發—舞鶴へ)

五十鈴 (十八日横須賀發—宿毛へ)

夕立、五月雨、村雨、春雨、伊一、伊二、伊三、
伊六、伊四、伊五 (十八日横須賀發—宇和島へ)

伊六三、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、
伊六四 (十八日佐世保發—宿毛へ)

海軍公報 (部内限) 第二千八百十六號

昭和十三年一月二十日(木)
海軍大臣官房

○令 達

官房第二九七號

昭和十二年度歳出科目中左ノ通追加ス

昭和十三年一月二十日

海軍大臣

歳出臨時部

款	項	目	節	解	疏	會計科目 電信略號
(水備費陸)	(工作應)	(舞助工旅)				
		(設備費)				
			造兵機械費			
						夕カ

○辭 令

朝日工作部附海軍書記 越智通高

吳海軍工廠附ヲ命ス(三海軍省)

海軍公報 (部内限) 第二千八百十六號 昭和十三年一月二十日

○懲 罰

懲罰言渡書

○雜 款



○訂正 ^有
一月六日辭令欄宗像久敬ノ辭令文中「奏任」ヲ「勅任」ト訂正ス

○正誤 ^有
昨十九日辭令欄上段末ヨリ三行目「海軍工作應會計製度」ハ「海軍工作應會計制度」ノ誤

○艦船所在

▲印ハハホ
指定ヲ要セズ

○一月二十日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、
鳳翔▲、▽八雲▲、高雄、山城、▽長門、
▽陸奥、那珂▲、▽蒼龍

伊七▲

富士▲、尻矢、膠州▲

(飛龍)▲(劍埼)▲(高崎)▲

【長浦】▽太刀風、帆風、夕風、▽松風、春風、朝風、
旗風、沖風、山雲

呂五四▲、呂五五、呂五六、呂五七▲、
呂五九▲、呂五八、呂六六

羽風▲

浦賀▲

秋風▲

(霞)▲

【大湊】▽波風、野風、神風、沼風

函館▲

吳▲

矢矧、韓崎、比叡▲、扶桑、加古、勝力、
衣笠、青葉、長鯨▲、伊勢、日向、鬼怒、
▽熊野、三隈、鈴谷、▽神通、▽大井、淀、
最上

夕顔、矢風、▽若竹、吳竹、早苗、▽菊、
葵、萩、▽初雪、自雪、吹雪、▽白雲、東雲、
薄雲、叢雲、▽浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七▲、
呂二八、伊五一▲、伊七一▲、▽呂三四、
呂三三、▽伊五三、伊五四、▽伊五七、
伊五六、伊五八

攝津、隱戸

(千歳)▲(千代田)▲

古鷹▲

【大阪】

(峯雲)▲

【神戸】▽伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲、
(朝雲)▲(伊八)▲(伊七五)▲

常磐▲

【相生】

石廊▲

【江田内】平戸、淺間

【新湊】▽雄、雁、鳩、鷺

【舞鶴】吾妻▲

皋月

伊五二▲

(叢)▲

【佐世保】赤城▲、磐手▲、八重山、榛名、▽霧島、金剛、
▽由良、▽川内、羽黑、那智、北上、▽名取、
梨▲、竹▲、樞▲、桃▲、柳▲、檜▲、董▲、▽夕風、
朝風、▽若葉、初霜、子日、初春、▽山風、
海風、江風、涼風、▽疾風▲、追風▲、▽大潮、
朝潮、滿潮、荒潮、峯風、長月、水無月、
呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂三三▲、呂六〇▲

海軍公報(部内限)第二千八百十六號 昭和十三年一月二十日

呂六一、呂六二、呂六三、呂六八、
呂六五、呂六七、伊六五、伊六六、
伊六七

千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敷島、洲崎、野島、間宮

(夏雲)(伊七四)

【長崎】(利根)

【鑛海】(利根)

【作業地】出雲、天龍、龍田、妙高、多摩、安宅、

嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、

二見、木曾、長良、神威、白鷹、

足柄、沖島、殿島、駒橋、球磨、能登呂、

加賀、龍巖

栗、梅、蓮、雷、電、響、曉、狹霧、漣、

芙蓉、朝顔、刈萱、菊月、夕月、望月、

三日月、薄、蕙、藤、蓼、菱、蓬、

島風、灘風、汐風、睦月、卯月、如月、

彌生、柿、文月、澤風

伊二一、伊二三、伊二四、

伊五五

鷓鴣、鴨、鴻、雉

掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、

掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

朝日、早朝、室戸、鳴戸、襟裳

【馬尼刺】 鶴見
【新嘉坡】 佐多

【航海中】

五十鈴 (十八日横須賀發—宿毛)

夕立、五月雨、村雨、春雨、伊一、伊二、伊三、

伊六、伊四、伊五 (十八日横須賀發—宇和島)

伊六三、伊五九、伊六〇、伊六一、伊六二、

伊六四 (十八日佐世保發—宿毛)

迅鯨 (十九日佐世保發—宇和島)

鳥海、摩耶、臘、曙、潮、天霧、朝霧、夕霧

伊七〇、伊六八、伊六九 (十九日吳發—宿毛)

知床 (十九日佐世保發—吳)

春日 (二十日横須賀發—別府)

白露、時雨、有明、夕暮 (二十日横須賀發—宇和

島)

(辭令公報添)

(限 内 部)

1424

海軍公報

(部内限) 第二千八百十七號

昭和十三年一月二十一日(金)

海軍大臣官房

○ 辭令

第二課勤務ヲ命ス(ニ)海軍省人事局
海軍中佐 齋藤 榮章

○ 雜款

○司令驅逐艦變更
第一驅逐隊司令ハ一月二十日司令驅逐艦ヲ波風ヨリ神風ニ變更セリ
第二十四驅逐隊司令ハ一月二十日司令驅逐艦ヲ山風ヨリ江風ニ變更セリ

○郵便物發送先
第二航空戰隊宛

一月三十日迄ニ到達見込ノモノハ 横 須 賀
二月六日迄ニ 同 鹿兒島縣志布志
其ノ後ハ 第二艦隊司令部ニ同シ

驅逐艦山雲宛

自今

横 須 賀

海軍公報(部内限) 第二千八百十七號 昭和十三年一月二十一日

六三

○艦船所在

△印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○一月二十一日午前十時調

【横須賀】

對馬△、愛宕△、阿武隈△、大鯨△、夕張、
鳳翔△、▽八雲△、高雄、山城、▽長門、
那珂△、▽蒼龍

伊七△

富士△、尻矢、膠州△

(飛龍)△(劍埼)△(高崎)△

【長浦】▽太刀風、帆風、夕風、▽松風、春風、朝風、
旗風、沖風、山雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七△

呂五九△、呂五八、呂六六

羽風△

【石川島】

秋風△

(霞)△

【館山】

澤風△

【大湊】▽神風、沼風、波風、野風

【函館】

大泊

【吳】 矢矧、韓崎、比叡△、加古、勝力、衣笠、
青葉、長鯨△、伊勢、日向、鬼怒、▽熊野、
三隈、鈴谷、▽神通、▽大井、淀、最上、
夕顔、矢風、▽若竹、吳竹、早苗、▽菊、
葵、萩、▽初雪、白雪、吹雪、▽白雲、東雲、
薄雲、叢雲、▽浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一△、呂五三△、呂二六、呂二七△

呂二八、伊五一△、伊七一△、▽呂三四、
呂三三、▽伊五三、伊五四、▽伊五七、
伊五六、伊五八

攝津、隱戸、知床

(千歲)△(千代田)△

古鷹△

【大阪】

古鷹△

(峯雲)△

【神戸】

▽伊七二、伊七三△、呂六四△

(朝雲)△(伊八)△(伊七五)△

【相生】

常磐△

石廊△

【江田内】

平戸、淺間

【新湊】

▽雄、雁、鳩、鷲

【宇和島】

▽迅鯨

【舞鶴】

吾妻△

皐月

伊五二△

【佐世保】

赤城△、磐手△、八重山、榛名、羽黑、那智、
北上、▽名取

梨△、竹△、榎△、桃△、柳△、檜△、董△、▽夕風、
朝風、▽若葉、初霜、子日、初春、▽江風、
山風、海風、涼風、▽疾風△、追風、▽大潮

海軍公報(部内限) 第二千八百十七號 昭和十三年一月二十一日

朝潮、滿潮、荒潮、峯風、長月、水無月

呂三〇▲、呂三二▲、呂三三▲、呂六〇▲

呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六八、

呂六五、呂六七、呂六六、伊六六、

伊六七

千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敷島▲、洲崎、野島、間宮、早鞆

(夏雲)▲(伊七四)▲

【長崎】(利根)▲

【鎮海】区葦、楡

【作業地】口出雲、口天龍、龍田、口妙高、多摩、口安宅、

嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、

二見、口木曾、口長良、口神威、白鷹、

口足柄、沖島、殿島、駒橋、口球磨、口能登呂、

口加賀、龍驤

栗、梅、蓮、口雷、電、響、口曉、狹霧、漣、

口芙蓉、朝顔、刈萱、口菊月、夕月、望月、

三日月、口薄、葛、藤、口蓼、菱、蓬、

口島風、灘風、沙風、口陸月、卯月、如月、

彌生、柿、口文月

口伊二一、伊二二、口伊二三、伊二四、

伊二五

口鶴、鴨、鴻、隼

口掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、

口掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、

掃一八

口朝日、室戸、鳴戸、襟裳

【航海中】

口鳥海、摩耶、口龍、曙、潮、口天霧、朝霧、夕霧

(十九日横須賀發—佐伯灣へ)

春日 (二十日横須賀發—別府へ)

口陸奥 (二十日横須賀發—佐伯へ)

口霧島、金剛、口由良、口川内 (二十日佐世保發—

佐伯へ)

口夕立、五月雨、村雨、春雨、口白露、時雨、有明、

夕暮 (二十日横須賀發—佐伯へ)

鶴見 (二十日馬尼刺發—「タラカン」へ)

佐多 (二十日新嘉坡發—「バンレン」へ)

口五十鈴、口伊六三、伊五九、伊六〇、口伊六一、

伊六二、伊六四、口伊七〇、伊六八、伊六九 (二

十一日宿毛發—佐伯灣へ)

扶桑 (二十一日別府發—吳へ)

海軍公報

(部内限) 第二千八百十八號

昭和十三年二月二十二日(土)

海軍大臣官房

○ 辭令

海軍省事務ヲ囑託ス (ニ) 海軍省
大藏書記官 尾關 將玄

○ 雜款

○司令驅逐艦變更
第十六驅逐隊司令ハ一月二十一日司令驅逐艦ヲ一時芙蓉ヨリ朝顔ニ變更セリ

○軍艦大井行動豫定

地名	着	發
吳		一月二十八日
小部灣	一月二十八日	二十九日
多度津	二十九日	三十一日
今治	三十一日	二月一日
倉橋島	二月一日	二日
江田内	二日	五日
吳	二日	

吳	江	倉	今	多	小	吳	江	倉	今	多	小
田	田	橋	治	度	部	田	田	橋	治	度	部
内	内	島	島	津	灣	内	内	島	島	津	灣
十八日	十八日	十七日	十六日	十四日	十三日	十九日	十八日	八日	六日	五日	
十八日	十八日	十七日	十六日	十四日	十三日	十九日	十八日	八日	六日	五日	

○郵便物發送先

第二十四驅逐隊(山風、涼風、江風、海風)宛
一月二十八日迄ニ到達見込ノモノハ 佐世保
其ノ後ハ 聯合艦隊司令部ニ同ジ

軍艦大井宛
一月二十七日迄ニ到達見込ノモノハ 吳
同 三十日迄ニ 同 多度津

海軍公報(部内限) 第二千八百十八號 昭和十三年二月二十二日

二月四日迄ニ	同	吳
同七日迄ニ	同	多度津
同十二日迄ニ	同	吳
同十五日迄ニ	同	多度津
其ノ後ハ		吳
特務艦間宮宛		
自今		吳

○艦船所在

▲印ハハホ
指定ヲ要セズ

○一月二十二日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、
鳳翔▲、▷八雲▲、高雄、山城、▷長門、
那珂▲、▷蒼龍

伊七▲

富士▲、尻矢、膠州▲

(飛龍)▲(劍埼)▲(高崎)▲

【長浦】

▷太刀風、帆風、夕風、▷松風、春風、朝風、
旗風、沖風、山雲

呂五四▲、呂五五▲、呂五六▲、呂五七▲、
呂五九▲、呂五八▲、呂六六▲

【石川島】

羽風▲

【浦賀】

秋風▲

(霞)▲

【館山】

澤風▲、沼風、波風、野風

【大湊】

▷神風、沼風、波風、野風

【函館】

大泊

【吳】

矢矧、韓崎、比叡▲、加古、勝力、衣笠、
青葉、長鯨▲、扶桑、鬼怒、▷熊野、三隈、
鈴谷、▷大井、淀、最上、
夕顔、▷若竹、吳竹、早苗、▷菊、葵、萩、
▷初雪、白雪、吹雪、▷浦波、磯波、敷波、
綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七▲、
呂二八、伊五一▲、伊七一▲、▷呂三四、
呂三三、▷伊五三、伊五四、▷伊五七、
伊五六、伊五八

攝津、隱戸

(千歲)▲、(千代田)▲

古鷹▲

(峯雲)▲

神戶

伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

相生

常磐▲

石廊▲

江田内

平戸、淺間

新湊

▷雉、雁、鳩、鷺

佐伯

伊勢、日向、▷島海、摩耶、▷迅鯨、
▷五十鈴、▷神通

▷隴、曙、湖、▷天霧、朝霧、夕霧、▷白雲、
東雲、薄雲、叢雲

伊一、伊二、伊三、▷伊六、伊四、伊五、
▷伊六三、伊五九、伊六〇、▷伊六一、
伊六二、伊六四、▷伊七〇、伊六八、
伊六九

吾妻▲

皐月

伊五二▲

舞鶴

伊五二▲

海軍公報(部内限) 第二千八百十八號 昭和十三年一月二十二日

【佐世保】

(被)▲

赤城▲磐手▲八重山、榛名、羽黒、那智、北上、▷名取

梨▲竹▲榎▲桃▲柳▲檜▲松▲蕨▲夕風、朝風、▷若葉、初霜、子日、初春、▷江風、山風、海風、涼風、▷疾風▲追風、▷大潮、朝潮、滿潮、荒潮、峯風、▷文月、長月、水無月

呂三〇▲、呂三一▲、呂三二▲、呂六〇▲、呂六一▲、呂六二▲、呂六三▲、呂六八、呂六五、▷呂六七、▷伊六五、伊六六、伊六七

▷千鳥、初雁、友鶴、真鶴

敗島▲、野島、早瀬

(夏雲)▲、(伊七四)▲

【長崎】

(利根)▲

【鎮海】

▽葦、榆

【作業地】

▷出雲、▷天龍、龍田、▷妙高、多摩、▷安宅、嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、▷木曾、▷長良、▷神威、白鷹、▷足柄、沖島、嚴島、駒橋、▷球磨、▷能登呂、▷加賀、龍巖

栗、梅、逆、▷雷、電、響、▷曉、狹霧、漣、▷朝顔、芙蓉、刈萱、▷菊月、夕月、望月、三月月、▷薄、蔦、藤、▷蓼、菱、蓬、

【航海中】

春日 (二十日横須賀發—別府)

▷陸奥 (二十日横須賀發—佐伯)

▷霧島、金剛、▷由良、▷川内 (二十日佐世保發—佐伯)

▷夕立、五月雨、村雨、春雨、▷白露、時雨、有明、夕暮 (二十日横須賀發—佐伯)

▷鶴見 (二十日馬尼刺發—「タラカン」)

▷佐多 (二十日新嘉坡發—「バレン」)

▷洲崎 (二十一日佐世保發—馬公)

▷問宮 (二十一日佐世保發—吳)

▷知床 (二十二日吳發—神戸)

▷島風、灘風、沙風、▷陸月、卯月、如月、彌生、柿、矢風

▷伊二一、伊二三、▷伊二三、伊二四、伊五五

▷鶴、鴨、鴻、隼

▷掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、▷掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八

▷朝日、室戸、鳴戸、襟裳

(辭令公報添)

海軍公報 (部内限) 第二千八百十九號

昭和十三年一月二十四日(月)
海軍大臣官房

(限 内 部)

○令 達

官房第三四六號

昭和十三年一月二十四日

海 軍 大 臣

關係各所屬長官殿

昭和十三年ニ於ケル會議開催期日等ノ

件訓令

昭和十三年ニ於ケル會議開催期日等左ノ通定ム

關係諸官ヲシテ會議開催ノ前日迄ニ上京セシムベシ

所要旅費ハ別途之ヲ配付ス

會議名	開催期日	期間	参列者
參謀長會議	五月二十三日	七日	各鎮守府、各要港部、駐滿海軍部及各艦隊參謀長、各鎮守府、第一、第二艦隊、練習艦隊、舞鶴要港部軍醫長及各海軍病院長
軍醫長會議	三月十六日	三日	練習艦隊、舞鶴要港部軍醫長及各海軍病院長

主計長會議	五月三十一日	三日	各鎮守府、第一、第二艦隊、練習艦隊、舞鶴要港部主計長
法務長會議	二月十七日	三日	各鎮守府、舞鶴要港部法務長及第一、第二艦隊附司法事務官
艦船部長會議	六月六日	三日	各海軍艦船部長
工廠長會議	五月二日	五日	各海軍工廠長、海軍航空廠長、海軍技術研究所長、海軍火藥廠長及海軍燃料廠長 <small>(會部部長又ハ之ニ準ズル者ヲ帶同各要港部工作部長列席但シ期間ヲ三日トス)</small>
備考	參謀長會議ニハ作戰ノ狀況ニ依リ參列者ノ一部ヲ上京セシメザルコトアルベシ		

官房機密第三三七號

現役士官ニシテ現役年限年滿ニ達スル者若ハ支那事變ニ際シ充員召集セラレタル士官ニシテ退役トナルベキ者ニ對シテハ海軍武官服役令第三條第一項第一號ニ依

内令提
要登載

海軍公報(部内限) 第二千八百十九號 昭和十三年一月二十四日

リ當分ノ間共ノ服役期間ヲ延長ス

昭和十三年一月二十四日

海軍大臣

○通牒

軍需需第二二號

昭和十三年一月二十二日

海軍省軍需局長

各關係廳長殿

機關長主管艦營需品ゴム蛇管戊及蛇管接手乙

(ゴム蛇管戊用)更新其他ニ關スル件通牒

艦船部隊ニ供用中ノ首題物品ニシテ新制式ノ蛇管接手
装着品ニ更新未済ノモノハ左記ニ依リ引換方取計相成
度

記

一、引換時期

艦船ノ船體附屬蛇管接合金具ガ新制式ニ改造セラレ

タルトキ

二、引換スベキ數量

定額表定數以内トス

但シ一等驅逐艦ハ定額表定數ニ拘ラズゴム蛇管戊大
二個、同戊中一個トス之ニ對スル定數ハ追テ改正セ
ラル

三、引換舊品

戰時充當品トシテ軍需部ニ保管ノコト

航本機密兵整第三二號

昭和十三年一月二十一日

海軍航空本部長

横須賀

吳 海軍軍需部長 殿

佐世保 舞鶴要港部軍需部長

真空唧筒ニ型供給區分ニ關スル件通牒

(整備長主管)

首題整備長主管兵器ハ左記ニ依リ供給スヘシ

記

一、真空唧筒 一型

計器用

二、真空唧筒 二型

計器用及自動操縱裝置用

備考

一、右ノ外眞空唧筒ニ型ハ在庫ノ狀況ニヨリ各種飛行機計器用トシ混用スルコトヲ得

二、昭和十二年四月二十二日航本機密兵整第三六二號(海軍公報(部内限)第二千五百九十七號記載)ハ之ヲ廢止ス

○辭令

海軍省事務ヲ囑託ス(十九日海軍省) 海軍大佐 井澤 徹

海軍省事務ヲ囑託ス(二十日同) 同 藤澤 宅雄

○雜款

○十内令提要追録第三號一月二十二日發送濟 (海軍省 副官)

○將旗移揚
第三戰隊司令官ハ一月十三日將旗ヲ一時霧島ヨリ金剛ニ移揚シ翌十四日霧島ニ復歸セリ

○郵便物發送先

特務艦洲崎宛

二月 六、日迄ニ到達見込ノモノハ 馬 公
其ノ後ハ 佐 世 保

○書類發送宛名ノ件

本船宛書類ニシテ朝日丸病院長宛トスベキモノヲ往々船長宛トセラルル向アリ、斯クテハ秘密保持上モ面白カラザル點有之候ニ就テハ右宛名ヲ誤ラザル様御留意ヲ得度

追テ本船ニハ監督官置カレズ該事務ハ凡テ病院長ニテ取扱フモノニ付申添候 (特設病院船朝日丸)

○在外武官宿所移轉

墨國在勤帝國公使館附海軍武官事務所並ニ宿所ヲ左記ニ移轉セリ
Calle Colima 425,
Mexico, D. F.,
Mexico
(電話 Ericson 41542)

○考查問題發送

昭和十二年九月八日官房機密第三六一九號第六號該當者ニ對スル電信特技兵第二回銓衡考查問題一月二十日左記ノ通發送濟

一、聯合考查施行用ノモノハ各海軍人事部長宛送付

海軍公報(部内限)第二千八百十九號

昭和十三年一月二十四日

七三

二、聯合又ハ單獨施行豫定ニ不拘受驗者在籍ノ所轉
(人事部ヨリノ通知ニ依ル)ニハ直接送付
(海軍通信學校)

○取消(済)
一月十四日本欄第三戰隊司令官ノ旗艦變更ヲ取消ス

○ 艦船所在

▲印ハハハホホフ
指定ヲ要セズ

○一月二十四日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、
鳳翔▲、▷八雲▲、高雄、山城、▷長門、
那珂▲、▷蒼龍

伊七▲

富士▲、尻矢、膠州▲

(飛龍)▲、(劍埼)▲、(高崎)▲

【長浦】

▷太刀風、帆風、夕風、▷松風、春風、朝風、
旗風、沖風、山雲
呂五四、呂五五、呂五六、呂五七▲、
呂五九▲、呂五八、呂五六

【石川島】

羽風▲

浦賀▲

(霞)▲

【館山】

澤風▲
▷神風、沼風、波風、野風

【大湊】

大泊

矢矧、韓崎、比叡▲、加古、勝力、衣笠、
青葉、長鯨▲、扶桑、鬼怒、▷熊野、三隈、
鈴谷、▷大井、淀、最上

▷夕顔、▷若竹、吳竹、早苗、▷菊、葵、萩、
▷初雪、白雪、吹雪、▷浦波、磯波、敷波、
綾波

綾波

【大阪】

古鷹▲

【神戸】

(峯雲)▲
▷伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲
(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

【相生】

常磐▲

【相生】

石廊▲

【江田内】

平戸、淺間

【徳山】

隱戸

【佐伯】

▷陸奥、伊勢、日向、▷霧島、金剛、▷山良、
▷川内、▷迅鯨、▷鳥海、摩耶、▷神通、
▷五十鈴

【舞鶴】

吾妻▲

【伊六二】

伊六二、伊六四、▷伊七〇、伊六八、
伊六三、伊五九、伊六〇、▷伊六一、
伊六一、伊六四、▷伊七〇、伊六八、
伊六九

海軍公報(部内限)第二千八百十九號

昭和十三年一月二十四日

【佐世保】

草月
伊五二▲
〔笹〕▲
赤城▲磐手▲八重山、榛名、羽黒、那智、北上、▷名取
梨▲竹▲榎▲桃▲柳▲檜▲葦▲
朝風、▷若葉、初霜、子日、初春、▷江風、山風、海風、涼風、▷疾風、追風、▷大潮、朝潮、滿潮、荒潮、峯風、▷文月、長月、水無月

呂三〇▲ 呂三一▲ 呂三二▲ 呂六〇▲
呂六一▲ 呂六二▲ 呂六三▲ 呂六八▲
呂六五、▷呂六七、▷伊六五、伊六六、伊六七

▷千鳥、初雁、友鶴、眞鶴

敷島▲ 野島、早鞆

(夏雲)▲ (伊七四)▲

【長崎】

【鎮海】

【作業地】

〔利根〕▲
〔葦、檜〕
▷出雲、▷天龍、龍田、▷妙高、多摩、▷安宅、嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、▷木曾、▷長良、▷神威、白鷹、▷足柄、沖島、殿島、駒橋、▷球磨、▷能登呂、▷加賀、龍驤、栗、梅、蓮、▷雷、電、響、▷曉、狹霧、漣、

【航海中】

▷朝日、室戸、鳴戸、襟裳
伊五五
伊二一、伊二二、▷伊二三、伊二四、伊二五
伊五五
▷鶴、鴨、鴻、隼
▷掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、▷掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八

春日 (二十日横須賀發―別府へ)

鶴見 (二十日馬尼刺發―「タラカン」へ)

佐多 (二十日新嘉坡發―「バン」へ)

洲崎 (二十一日佐世保發―馬公へ)

知床 (二十日神戸發―吳へ)

▷雄、雁、鳩、鷺 (二十四日新湊發―吳へ)

海軍公報

(部内限) 第二千八百二十號

昭和十三年一月二十五日(火)

海軍大臣官房

○令 達

官房機密第三六四號

昭和十三年一月二十五日

海 軍 大 臣

所屬長官殿

下士官任用進級試験ニ關スル件訓令

本年三月ニ於ケル下士官任用進級試験ハ支那事變ニ直接關係シ作戦行動上已ムヲ得ズ之ヲ施行シ難キ場合ニ限リ所屬長官ノ認可ヲ受ケ適宜行ハシメザルコトヲ得ル義ト心得ベシ

○通 牒

應名支那事變第二回功績概見表

應 長 官 氏 名 冊

人秘第五一號ノ三

昭和十三年一月二十五日

海軍省人事局長

各 應 長 殿

支那事變第二回功績概見表ニ關スル件通牒

首題ノ件功績調査資料トシテ必要ニ付左記ニ據リ調製シ來二月末日迄ニ到達スル様所屬長官經由進達相成度依命

記

一、期 間

自昭和十二年十月二十日至昭和十三年一月末日

二、様 式

區 分	功績等級	戰闘、作戦行動、事變關係業務等	戰果、成績、其ノ他	参考事項	記 事
	所 轄 隊、部(課)別				

海軍公報(部内限) 第二千八百二十號 昭和十三年一月二十五日

<p>所屬長官 (司令官) 所見</p>	<p>係廳長ニ於テ調製スルモノトス</p>
<p>備考 (一) 區分ハ海軍官制ニ依ルモノナルモ作戰行動又ハ事務上更ニ官制以外ニ區分シアルモノハ成ルベク細別シテ記載スルコト (二) 功績等級ハ所轄トシテノ全功績等級ヲ基準トシテ各戰團、作戰行動、事變業務等ニ對シ細分シタル功績等級ヲ附ス (三) 事變日誌、戰團詳報、任務報告、事變關係行動又ハ業務ニ關スル主要發受信寫並ニ行動圖、美談集其ノ他功績審査上必要ト認ムル圖誌ハ全部本表ニ添付ス (四) 功績ナキ向ハ功績等級欄ニ「無功績」ト記シ行動業務ノ概要等ヲ參考事項トシテ記載ス (五) 部外ノ團體等ニシテ事變ニ關シ直接海軍ノ行動ヲ援助シ功績アリタルモノノ功績概見表モ右ニ準ジ關</p>	<p>○ 辭 令</p> <p>海軍總政本部造船選兵監督會計官兼海軍航空本部選兵監督會計官 兼室蘭監理官ヲ命ス(二十五日海軍省)</p> <p>海軍主計大佐 長妻 篤 嫡 海軍大佐 別府 明 朋 總務部勤務ヲ命ス 海軍大佐 別府 明 朋 海軍技手 名 田 清 技術部第一課勤務ヲ命ス 主トシテ在東京監督長ノ命ヲ承ケ服務スヘシ(以上ニテハ海軍航空本部)</p> <p>海軍中佐 小西 康 雄 海軍用語調査委員會臨時委員ニ指定ス(二十五日海軍用語調査委員會委員長)</p>

海軍中佐 三浦 速雄(艦本)
 同 北村 昌幸(夏雲)
 海軍少佐 篠原 多磨夫(佐鎮)
 海軍大尉 小川 五郎太(夏雲)
 同 栗山重志(海同)
 (各通) 海軍機關少佐 宮本 武(佐鎮)
 同 松木 正彦(艦本)
 同 小國 寛之輔(夏雲)
 海軍造船少佐 小堀 龍造(佐廠)
 驅逐艦夏雲審議委員ヲ命ス(一五五海軍艦政本部)

○ 雜 款

○ 旗艦變更
 第一航空戰隊司令官ハ一月十九日旗艦ヲ加賀ヨリ龍驤ニ變更セリ

○ 特務艦知床行動豫定
 地名 着 發
 横須賀 二月五日 二月三日
 大阪 二月六日 二月五日
 吳 二月十日 二月八日
 長崎 二月十二日 二月十二日
 佐世保 二月十二日 二月十二日

○ 郵便物發送先
 特務艦知床宛
 二月二日迄ニ到達見込ノモノハ 横須賀
 同 七日迄ニ同 吳
 同 十一日迄ニ同 長崎
 其ノ後ハ 佐世保

○ 書類發送ノ件
 第二掃海艇ハ當分ノ間上海ニ殘留ノ豫定ニ付第一掃海
 隊宛書類ニシテ同艇ニ關係アルモノハ寫一通同艇宛直
 送相成度
 (第一掃海隊)

海軍公報(部内限) 第二千八百二十號 昭和十三年一月二十五日

○艦船所在

△印ハハホフ
指定ヲ要セズ

○一月二十五日午前十時調

【横須賀】

對馬△、愛宕△、阿武隈△、大鯨△、夕張、
鳳翔△、▽八雲△、高雄、山城、▽長門、
那珂△、▽蒼龍

伊七△

富士△、尻矢、膠州△

(飛龍)△(劍埼)△(高崎)△

【長浦】

▽太刀風、帆風、夕風、▽松風、春風、朝風、
旗風、沖風、山雲

呂五四△、呂五五△、呂五六△、呂五七△、
呂五九△、呂五八△、呂五六△

羽風△

秋風△

(霞)△

澤風△

館山△

▽神風、沼風、波風、野風

大湊△

函館△

吳△

矢矧、韓崎、比叡△、加古、勝力、衣笠、
青葉、長鯨△、扶桑、鬼怒、▽熊野、三隈、
鈴谷、▽大井、淀、最上

夕顔、▽若竹、吳竹、早苗、▽菊、葵、萩、
▽初雪、白雪、吹雪、▽浦波、磯波、敷波、
綾波

呂五一△、呂五三△、呂二六△、呂二七△、
呂二八△、伊五一△、伊七一△、▽呂三四△、
呂三三△、▽伊五三△、伊五四△、▽伊五七△、
伊五六△、伊五八△、伊五五△

▽雄、雁、鳩、鷺

攝津、間宮

(千歲)△(千代田)△

古鷹△

(峯雲)△

【大阪】

【神戸】

▽伊七二△、伊七三△、呂六四△
(朝雲)△(伊八)△(伊七五)△

常磐△

石廊△

【相生】

平戸、淺間

【江田内】

春日

【別府】

春日

【佐伯】

▽陸奥、伊勢、日向、▽霧島、金剛、▽山良、
▽川内、▽迅鯨、▽島海、摩耶、▽神通、
▽五十鈴

▽夕立、五月雨、村雨、春雨、▽白露、時雨、
有明、夕暮、▽朧、曙、潮、▽天霧、朝霧、
夕霧、▽白雲、東雲、薄雲、叢雲

▽伊一、伊二、伊三、▽伊六、伊四、伊五、
▽伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊六一、
伊六二、伊六四、▽伊七〇、伊六八、
伊六九

【舞鶴】吾妻△

皐月△
伊五二△

【佐世保】

赤城△、磐手△、八重山、榛名、羽黒、那智、北上、▷名取

梨△、竹△、榎△、桃△、柳△、檜△、菫△、▷夕風、朝風、▷若葉、初霜、子日、初春、▷江風、山風、海風、涼風、▷疾風、追風、▷大潮、朝潮、滿潮、荒潮、峯風、▷文月△、水無月△

呂三〇△、呂三一△、呂三二△、呂六〇△、呂六一△、呂六二△、呂六三△、呂六八△、呂六五△、▷呂六七△、▷伊六五△、伊六六△、伊六七△

▷千鳥△、初雁△、友鶴△、眞鶴△

▷敷島△、野島、早鞆

(夏雲)△、(伊七四)△

【長崎】(利根)△

【鎮海】

【作業地】▷出雲、▷天龍、龍田、▷妙高、多摩、▷安宅、嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、▷木曾、▷長良、▷神威、白鷹、▷足柄、沖島、嚴島、駒橋、▷球磨、▷能登呂、▷龍巖、加賀

栗、梅、蓮、▷雷、電、響、▷曉、狹霧、漣、▷朝顔、芙蓉、刈萱、▷菊月、夕月、望月、三日月、▷薄、蕙、藤、▷蓼、菱、蓬、▷島風、灘風、沙風、▷陸月、卯月、如月、彌生、▷葦、柿、矢風、長月

▷伊二二、伊二一、▷伊二三、伊二四、▷鶴、鴨、鴻、隼

▷掃六、掃五、掃一、掃三、掃四、掃二、▷掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八

▷朝日、室戸、鳴戸、襟裳、鶴見

【ダラカン】

【航海中】

佐多 (二十日新嘉坡發)「バレン」()
洲崎 (二十一日佐世保發)「馬公」()
知床 (二十三日神戶發)「横須賀」()
隠戸 (二十四日徳山發)「佐世保」()

(辭令公報添)

海軍公報

(部内限) 第二千八百二十一號

昭和十三年一月二十六日(水)

海軍大臣官房

○通牒

經契規第一六七號

昭和十二年經契規第二二號中第一號前金拂ノ範圍ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ金額三千圓未滿ノモノニシテ特ニ前金拂ノ必要アル場合ハ所管經理部長ノ承認ヲ受クルモノトス

昭和十三年一月二十六日

海軍省經理局長

(參照) 昭和十二年經契規第二二號ハ昭和十二年官房第

三七七號ニ依ル軍艦、兵器及此等ヲ形成スベキ

材料ノ前金拂標準ニ關スル件ナリ

(昭和十二年二月八日海軍公報部内限參照)

經契規第一六八號

昭和十三年一月二十六日

海軍省經理局長

各契約擔任官殿

海軍公報(部内限) 第二千八百二十一號

昭和十三年一月二十六日

八三

前金拂ノ契約ヲ爲シ得ル者ノ件通牒

昭和十二年經契規第二三號ヲ以テ通牒致置候首題ノ件左記追加致候

記

二、海軍ニ於テ管理スル工場ノ事業主

○辭令

海軍機關少佐 瓜生 總男

購買名簿調査委員會委員ヲ免ス

同 中筋 藤二

購買名簿調査委員會委員ヲ命ス(以上 海軍省)

○雜款

○郵便物發送先

第一掃海隊(掃六、掃五、掃四、掃三、掃一)宛

自今

横須賀

1443

海軍公報(部内限) 第二千八百二十一號 昭和十三年一月二十六日

八四

第二號掃海艇宛

當分ノ間

特務艦鳴戸宛

自今

佐世保郵便局氣付

横須賀郵便局留置

○艦船所在

指印ハ、ハホフ
定ヲ要セズ

○一月二十六日午前十時調

【横須賀】

對馬▲、愛宕▲、阿武隈▲、大鯨▲、夕張、
鳳翔▲、▽八雲▲、高雄、山城、▽長門、

▽蒼龍

伊七▲

富士▲、尻矢、膠州▲、知床

(飛龍)▲、(劍橋)▲、(高崎)▲

【長浦】

▽太刀風、夕風、▽松風、春風、朝風、旗風、
沖風、山雲

呂五四▲、呂五五、呂五六、呂五七▲、
呂五九▲、呂五八、呂六六

【石川島】

羽風▲

【浦賀】

秋風▲

【館山】

潭風▲

【函館】

大泊

矢矧、韓崎、比叡▲、加古、勝力、衣笠、
青葉、長鯨▲、扶桑、鬼怒、▽熊野、三隈、
鈴谷、▽大井、淀、最上

▽初雪、▽若竹、吳竹、早苗、▽菊、葵、萩、
▽白雪、吹雪、▽浦波、磯波、敷波、

綾波

呂五一▲、呂五三▲、呂二六、呂二七▲

呂二八、伊五一▲、伊七二▲、▽呂三四、
呂三三、▽伊五三、伊五四、▽伊五七、
伊五六、伊五八

▽雄、雁、鳩、鷺

攝津、間宮

(千歲)▲、(千代田)▲

【大阪】

古鷹▲

(峯雲)▲

【神戸】▽伊七二▲、伊七三▲、呂六四▲

(朝雲)▲、(伊八)▲、(伊七五)▲

【相生】

常磐▲

石廊▲

【江田内】平戸、淺間

【別府】

春日

【佐伯】▽陸奥、伊勢、日向、▽霧島、金剛、▽由良、
▽川内、▽迅鯨、▽鳥海、摩耶、▽神通、

▽五十鈴

▽夕立、五月雨、村雨、春雨、▽白露、時雨、
有明、夕暮、▽朧、曙、湖、▽天霧、朝霧、
夕霧、▽白雲、東雲、薄雲、叢雲

▽伊一、伊二、伊三、▽伊六、伊四、伊五、
▽伊六三、伊五九、伊六〇、▽伊六一、
伊六二、伊六四、▽伊七〇、伊六八、
伊六九

【舞鶴】

吾妻▲

海軍公報(部内限) 第二千八百二十一號 昭和十三年一月二十六日

海軍公報 (部内限) 第二千八百二十二號

昭和十三年一月二十七日(木)
海軍大臣官房

○通牒

官房機密第四二〇號

昭和十三年一月二十七日

海軍省 副官

各廳長殿

福岡上海間軍用定期航空機搭乘ニ關スル
規定ノ件通知

首題ノ件ニ關シ陸軍省ヨリ左記ノ通過牒有之候
追テ本軍用定期航空ハ秘密事項トシテ取扱ヒ一般へ
漏洩セザル様留意相成度

記

福岡上海間軍用定期航空機搭乘ニ關スル規定

昭和十二年十二月十日

陸 軍 省

一、搭乘ノ範圍

公務ヲ以テ出張スル官吏

自然

二、搭乘區間
福岡上海相互間

三、飛行回數
隔日一往復

四、料 金
有 料(金額ハ別ニ定ム)

五、搭乘手續
各官衙ニ於テ本航空機ニ搭乘希望者アルトキハ所
屬官衙ヨリ陸軍省(歸航ハ中支那方面軍司令部)
ニ別紙様式ノ搭乘願ヲ提出シ搭乘許可證受領後之
ヲ日本航空輸送株式會社ニ示シ料金支拂後搭乘ス
ルモノトス

(備考) 昭和十二年十二月十日以降實施セラレ

昭和 年 月 日

所 屬 長 官

職印

陸軍大臣(中支那方面軍司令官)殿

軍用定期航空機搭乗願

一、搭乗者所屬及官氏名

一、搭乗 區間

一、搭乗 月日

○ 辭 令

海軍航空本部造兵監督官

海軍技師 和久田 信忠

福岡監理官兼八幡監理官ヲ命ス

(各通)

農林事務官 平田 左武郎

農林技師 横山 登志丸

海軍省事務ヲ囑託ス(以上 二十七日海軍省)

海軍少佐 青 木 武

海軍航空本部航空事故研究調査會委員ヲ命ス(二十七日海軍航空本部)

○ 雜 款

○ 旗艦變更

吳警備戰隊司令官ハ一月二十六日旗艦ヲ加古ニ變更セリ

○ 郵便物發送先

第二十九驅逐隊宛

一月三十一日迄ニ到達見込ノモノハ 佐 世 保 其ノ後ハ 第二航空戰隊司令部ニ同ジ

○艦船所在

指△印△ハホフ
定ヲ要セズ

○一月二十七日午前十時調

【横須賀】

對馬△、愛宕△、阿武隈△、大鯨△、夕張、
鳳翔△、△八雲△、高雄、山城、△長門、那珂、
蒼龍

伊七△

富士△、尻矢、膠州△、知床

(飛龍)△(劍埼)△(高崎)△

【長浦】△太刀風、夕風、△松風、春風、朔風、旗風、
沖風、山雲

呂五四、呂五五、呂五六、呂五七△、
呂五九△、呂五八、呂五六

【石川島】

羽風△

【浦賀】

秋風△

(霞)△

【館山】

澤風△

【下田】

帆風

【青森】

△神風、沼風、波風、野風

【函館】

大泊

【吳】

矢矧、韓崎、比叡△、衣笠、青葉、長鯨△、
扶桑、鬼怒、△熊野、三隈、鈴谷、大井、
淀、最上、△加古
夕顔、△若竹、吳竹、早苗、△菊、葵、萩、
△初雪、白雪、吹雪、△浦波、磯波、敷波、綾波

呂五一△、呂五三△、呂二六、呂二七△、
呂二八、伊五一△、伊七一△、△呂三四、
呂三三、△伊五三、伊五四、△伊五七、
伊五六、伊五八

△雄、雁、鳩、鷺

攝津、間宮

(千歳)△(千代田)△

【大阪】

古鷹△

(峯雲)△

【神戸】

△伊七二△、伊七三△、呂六四△

(朝雲)△(伊八)△(伊七五)△

【相生】

常磐△

石廊△

【江田内】

平戸、淺間

【佐伯】

△陸奥、伊勢、日向、△霧島、金剛、△山良、
△川内、△迅鯨、△島海、摩耶、△神通、
△五十鈴

△夕立、五月雨、村雨、春雨、△白露、時雨、
有明、夕暮、△臘、曙、潮、△天霧、朝霧、
夕霧、△白雲、東雲、薄雲、叢雲

△伊一、伊二、伊三、△伊六、伊四、伊五、
△伊六三、伊五九、伊六〇、△伊六一、
伊六二、伊六四、△伊七〇、伊六八、
伊六九

【舞鶴】

吾妻△

海軍公報(部内限)第二千八百二十二號 昭和十三年一月二十七日

海軍公報

(部内限) 第二千八百二十三號

昭和十三年一月二十八日(金)

海軍大臣官房

○ 令 達

官房第四三五號

鎮守府司令長官又ハ要港部司令官ハ今次事變ニ於ケル戰利品ニシテ特ニ指示スルモノヲ除キ軍事思想普及ノ爲必要アル場合ハ部外展覽會等ニ對シ必要ナル條件ヲ附シ臨時之ヲ貸與セシムルコトヲ得此ノ場合速ニ其ノ品名、數量、期間及貸與先ヲ報告スルモノトス
昭和十三年一月二十八日

海軍大臣

○ 通 牒

官房第三八五號ノ三

昭和十三年一月二十八日

海軍省副官

關係各廳長殿

報國第一六〇號(江原道號)飛行機ノ要目

海軍公報(部内限) 第二千八百二十三號

昭和十三年一月二十八日

九一

發表及寫真撮影ニ關スル件通牒

首題ノ件ニ關シテハ當分ノ間概ネ左記ニヨルコトト御了知相成度

記

機種 九四式水上偵察機

座席 三

全幅 一四・〇米

全長 一〇・四米

全高 四・七米

寫真 (活動寫真ヲ含ム)

要目及機構ノ詳細ヲ窺知シ得ザル方向及距離ヨリ撮影スルコト、機體ノ外貌ハ差支ナシ

○ 辭 令

水路部附兼朝日乗組海軍技手 飯島 審太郎
兼朝日乗組ヲ免シ兼第一根據地隊司令部附ヲ命ス
(二十五日海軍省)

海軍省事務ヲ囑託シ報酬年額貳千七百七拾圓ヲ贈與ス
 税關港務官 久野 左直

海軍省事務ヲ囑託シ報酬年額參千五拾圓ヲ贈與ス
 税關醫官 古川 實

海軍省事務ヲ囑託シ報酬年額貳千四百貳拾圓ヲ贈與ス
 關稅官 田崎 要

(各通)
 税關監視 藤田 巖
 税關港吏 宇土 行忠

海軍省事務ヲ囑託シ報酬月額八拾五圓ヲ贈與ス
 檢疫醫 川越 親三

海軍省事務ヲ囑託シ報酬月額百四拾五圓ヲ贈與ス
 同 二ツ木 繁

海軍省事務ヲ囑託シ報酬月額百貳拾五圓ヲ贈與ス
 檢疫員 牛島 巍

海軍省事務ヲ囑託シ報酬月額九拾五圓ヲ贈與ス
 同 中岡 閏吾

海軍省事務ヲ囑託シ報酬月額五拾五圓ヲ贈與ス
 同 加藤 孝一

海軍省事務ヲ囑託シ報酬月額五拾圓ヲ贈與ス

(各通)
 内務書記官 大島 弘夫
 内務事務官 田中 柁一
 内務理事官 宮崎 信善
 海軍軍事普及事務ヲ囑託ス(以上三人同)
 海軍主計少佐 松尾 佐一
 總務部第二課勤務ヲ命ス(三人同海軍航空本部)

○ 雜款

○司令驅逐艦變更
 第三驅逐隊司令ハ一月二十七日司令驅逐艦ヲ一時島風ヨリ灘風ニ變更セリ

○司令潜水艦變更
 第十三潜水隊司令ハ一月二十二日司令潜水艦ヲ一時伊號第二十一潜水艦ヨリ伊號第二十二潜水艦ニ變更セリ

○郵便物發送先
 特務艦膠州宛
 一月二十九日以後
 横須賀郵便局留置

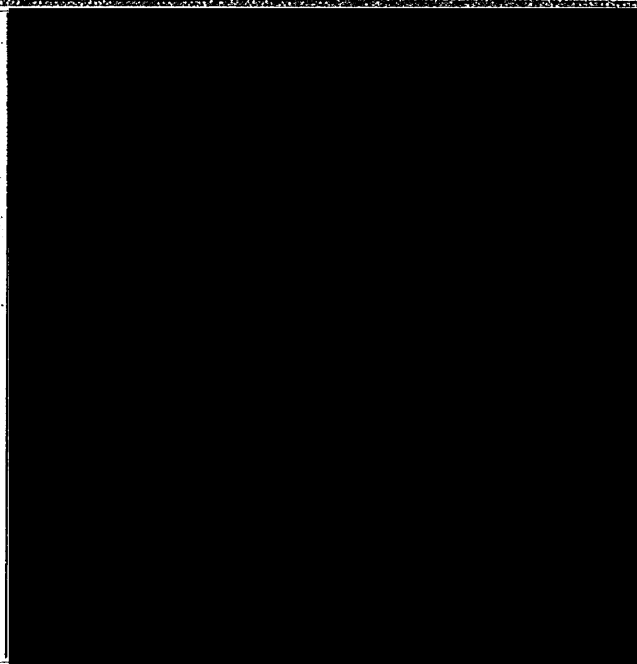
第二港務部宛
 自今
 佐世保郵便局氣付(軍事郵便)

○事務開始

第二港務部ハ一月十六日ヨリ事務ヲ開始ス

○懲罰

懲罰言渡書



○訂正
一月二十五日辭令欄七九頁上段五行目「大崎秀海」ヲ

「栗山重志」ニ訂正ス

海軍公報(部内限) 第二千八百二十三號 昭和十三年一月二十八日

○艦船所在

指△印△ハ△ホ△フ
定△シ△要△セ△ズ

○一月二十八日午前十時調

【横須賀】

對馬△、愛宕△、阿武隈△、大鯨△、夕張△、
鳳翔△、八雲△、高雄△、山城△、春日△、長門△、
那珂△、蒼龍△

伊七△

富士△、尻矢△、膠州△、知床△

(飛龍)△、(劍埼)△、(高崎)△

【長浦】

太刀風△、夕風△、松風△、春風△、朝風△、旗風△、
沖風△、山雲△、帆風△

呂五四△、呂五五△、呂五六△、呂五七△、
呂五九△、呂五八△、呂五六△

【石川島】

羽風△

【浦賀】

秋風△

【館山】

澤風△、沼風△、波風△、野風△

【青森】

神風△、沼風△、波風△、野風△

【函館】

大泊

【吳】

矢矧△、韓崎△、比叡△、衣笠△、青葉△、長鯨△、
扶桑△、鬼怒△、熊野△、三隈△、鈴谷△、大井△、
浣△、最上△、加古△、夕顔△、若竹△、吳竹△、早苗△、菊△、葵△、萩△、
初雪△、白雪△、吹雪△、浦波△、磯波△、敷波△、綾波△、
呂五一△、呂五三△、呂二六△、呂二七△

【大阪】

古鷹△

【神戸】

(皋雲)△、伊七二△、伊七三△、呂六四△、
(朝雲)△、(伊八)△、(伊七五)△

【相生】

常磐△

【江田内】

平戸△、淺間△

【佐伯】

陸奥△、伊勢△、日向△、霧島△、金剛△、山良△、
川内△、迅鯨△、鳥海△、摩耶△、神通△、
五十鈴△

【舞鶴】

吾妻△

【早月】

夕立△、五月雨△、村雨△、春雨△、白露△、時雨△、
有明△、夕暮△、鷹△、曙△、潮△、天霧△、朝霧△、
夕霧△、白雲△、東雲△、薄雲△、叢雲△、
伊六一△、伊六二△、伊六三△、伊六四△、伊六五△、
伊六六△、伊六七△、伊六八△、伊六九△

海軍公報(部内限) 第二千八百二十三號 昭和十三年一月二十八日

伊五二

(戢)

【佐世保】

赤城、磐手、八重山、榛名、羽黒、那智、北上、能登呂、名取

梨、竹、榎、桃、柳、檜、菫、夕風、朝風、若葉、初霜、子日、初春、江風、山風、海風、涼風、疾風、追風、大潮、朝潮、滿潮、荒潮、峯風、文月、水無月、長月、卯月

呂三〇、呂三一、呂三二、呂六〇、呂六一、呂六二、呂六三、呂六八、呂六五、呂六七、伊六五、伊六六、伊六七

千鳥、初雁、友鶴、真鶴、敷島、野島

(夏雲)(伊七四)

(利根)

鎮海、葦、楡、柿

【作業地】山雲、天龍、龍田、妙高、多摩、安宅、嵯峨、鳥羽、勢多、堅田、比良、保津、熱海、二見、木曾、長良、神威、白鷹、足柄、沖島、嚴島、駒橋、球磨、龍腹、勝力、加賀、栗、梅、蓮、雷、響、曉、狹霧、漣、朝顔、芙蓉、刈萱、菊月、夕月、望月

航海中

佐多 (二十日新嘉坡發「バーレン」)

伊五五 (二十五日吳發「伊豫灘」)

掃六、掃五、掃一、掃三、掃四 (二十七日佐世保發)

鳴戸 (二十七日佐世保發「横須賀」)

鶴見 (二十七日「タラカン」發「徳山」)

隠戸 (二十七日佐世保發「徳山」)

三日月、薄、鳶、藤、蓼、菱、蓬、灘風、島風、汐風、陸月、如月、彌生、矢風

伊二二、伊二一、伊二三、伊二四、伊二五、伊二六、掃一六、掃一三、掃一四、掃一五、掃一七、掃一八

朝日、室戸、襟裳、洲崎、早鞆

(號外十四頁、辭令公報添)